

2021年12月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年5月17日

上場会社名 ウルトラファブリック・ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515
 四半期報告書提出予定日 2021年5月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,963	6.9	214	25.9	240	246.7	111	15.0	111	15.0	533	—
2020年12月期第1四半期	2,771	1.1	170	△46.2	69	△66.4	96	△21.3	96	△21.3	△140	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	12.95	12.65
2020年12月期第1四半期	11.40	11.07

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	28,813	9,941	9,941	34.5
2020年12月期	27,613	9,581	9,581	34.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期 (予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,020	31.1	510	256.6	370	—	270	—	270	—	31.54
通期	12,000	20.0	1,000	146.3	700	—	500	—	500	—	58.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	6,929,400株	2020年12月期	6,929,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	403,908株	2020年12月期	404,833株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	6,525,158株	2020年12月期1Q	6,419,537株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	—	—	22.00	22.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	28.00	28.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染再拡大の影響が懸念されたものの、米国・中国の順調な回復により持ち直しの動きが続きました。米国経済は、記録的な寒波や海上物流の混乱はあったものの、経済対策に加えてワクチン接種も進んだことにより個人消費・住宅消費が牽引するかたちで回復が進みました。一方で欧州は新型コロナの感染再拡大に伴う経済活動の制限により、厳しい状況が続いています。

このような状況下、物流環境の悪化に伴う製品輸送の遅れにより1月と2月の顧客向け出荷は遅れたものの、3月には売上の遅れを取り戻しました。引き続き輸送に遅れはみられるものの、航空機向けを除くほぼ全ての用途向けの販売で回復が見られ、第1四半期の売上はコロナの影響を受けていない前年同四半期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益29億63百万円（前年同四半期比6.9%増）、営業利益2億14百万円（前年同四半期比25.9%増）、税引前四半期利益2億40百万円（前年同四半期比246.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益111百万円（前年同四半期比15.0%増）となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

①家具用

当第1四半期では、好調なヘルスケア及び住宅向けの販売が、低迷しているコントラクト家具向け販売などを補完する状況が継続しており、家具向け全体の販売は前年同四半期を上回りました。

なお、内部管理体制の変更により当第1四半期からヘルスケア向けをその他の用途向けから家具用に3億35百万円移管しております。

この結果、家具用の売上収益は9億78百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

なお、移管前の家具用の売上収益は6億43百万円（前年同四半期比15.8%減）であります。

②自動車用

自動車向け販売ではコロナの影響はほぼなくなっており、車両用内装材プログラムの確保・維持により、シート及びその他内装材向けの販売が好調に推移し前年同四半期を上回りました。

この結果、自動車用の売上収益は10億15百万円（前年同四半期比14.3%増）となりました。

③航空機用

航空機向け販売はコロナの影響により引き続き低迷しており、前年同四半期を大きく下回りました。一方、大手エアラインやシートOEM向けのプログラム獲得に向けた営業も順調に進んでおり、業界全体の回復とともに販売は好転することが見込まれています。

この結果、航空機用の売上収益は1億89百万円（前年同四半期比44.7%減）となりました。

④その他

その他事業分野には、RV・手袋・アパレル・船舶用などが含まれます。コロナの影響により、手袋やアパレル向けの販売で回復が遅れたものの、消費者の嗜好の変化でRVやボート向けの販売が好調に推移し前年同四半期を大きく上回りました。

なお、内部管理体制の変更により当第1四半期からヘルスケア向けをその他の用途向けから家具用に3億35百万円移管しております。

この結果、その他売上収益は7億81百万円（前年同四半期比34.8%増）となりました。

なお、移管前のその他の売上収益は11億16百万円（前年同四半期比43.4%増）であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は288億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億円増加いたしました。これは主に、為替の影響を受けて、のれん及び無形資産が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は188億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億40百万円増加いたしました。これは主に、営業債務及びその他の債務、有利子負債及びリース負債が増加したことによるものであります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は99億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億60百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当があったものの、四半期純利益の計上及びその他の資本の構成要素の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億77百万円減少し27億71百万円となりました。これは主に税引前四半期利益の計上、減価償却費及び償却費の計上があったものの、有利子負債の減少、固定資産の取得による支出及び配当金の支払があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月15日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	3,049	2,771
営業債権及びその他の債権	1,471	1,670
その他の金融資産	0	0
棚卸資産	1,971	2,140
その他の流動資産	467	491
流動資産合計	6,958	7,073
非流動資産		
有形固定資産	4,860	4,912
使用権資産	722	880
のれん	7,400	7,915
無形資産	6,260	6,582
その他の金融資産	977	1,031
繰延税金資産	435	420
その他の非流動資産	1	1
非流動資産合計	20,656	21,740
資産合計	27,613	28,813

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	6,399	5,704
リース負債	119	111
営業債務及びその他の債務	857	1,184
その他の金融負債	437	386
未払法人所得税等	12	140
引当金	195	188
その他の流動負債	183	187
流動負債合計	8,201	7,900
非流動負債		
有利子負債	8,456	9,371
リース負債	598	765
退職給付に係る負債	210	215
引当金	18	18
繰延税金負債	498	540
その他の非流動負債	51	64
非流動負債合計	9,831	10,972
負債合計	18,032	18,872
資本		
資本金	1,487	1,487
資本剰余金	2,305	2,301
利益剰余金	6,744	6,684
自己株式	△221	△220
その他の資本の構成要素	△734	△311
親会社の所有者に帰属する持分合計	9,581	9,941
資本合計	9,581	9,941
負債及び資本合計	27,613	28,813

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	2,771	2,963
売上原価	△1,489	△1,730
売上総利益	1,282	1,233
販売費及び一般管理費	△1,120	△1,016
その他の収益	9	1
その他の費用	△1	△3
営業利益	170	214
金融収益	31	167
金融費用	△132	△141
税引前四半期利益	69	240
法人所得税費用	27	△129
四半期利益	96	111
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	96	111
四半期利益	96	111
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	11.40	12.95
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	11.07	12.65

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期利益	96	111
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	—	—
確定給付制度の再測定	—	—
項目合計	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△213	80
在外営業活動体の換算差額	△24	342
項目合計	△237	422
その他の包括利益合計	△237	422
四半期包括利益	△140	533
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△140	533
四半期包括利益	△140	533

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2020年1月1日残高	1,467	2,270	6,924	△259	△349	10,052	10,052
四半期利益	—	—	96	—	—	96	96
その他の包括利益	—	—	—	—	△237	△237	△237
四半期包括利益合計	—	—	96	—	△237	△140	△140
ストック・オプションの行使	—	△2	—	12	—	10	10
剰余金の配当	—	—	△218	—	—	△218	△218
株式に基づく報酬取引	—	11	—	—	—	11	11
所有者との取引額等合計	—	10	△218	12	—	△197	△197
2020年3月31日残高	1,467	2,280	6,802	△247	△586	9,715	9,715

当第1四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年3月31日)

(単位:百万円)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計	資本合計
2021年1月1日残高	1,487	2,305	6,744	△221	△734	9,581	9,581
四半期利益	—	—	111	—	—	111	111
その他の包括利益	—	—	—	—	422	422	422
四半期包括利益合計	—	—	111	—	422	533	533
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
ストック・オプションの行使	—	△0	—	1	—	1	1
剰余金の配当	—	—	△171	—	—	△171	△171
株式に基づく報酬取引	—	△3	—	—	—	△3	△3
所有者との取引額等合計	—	△3	△171	1	—	△173	△173
2021年3月31日残高	1,487	2,301	6,684	△220	△311	9,941	9,941

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	69	240
減価償却費及び償却費	345	341
金融収益	△6	△167
金融費用	132	141
固定資産除売却損益(△は益)	1	0
棚卸資産の増減額	△9	△92
営業債権及びその他の債権の増減額	△131	△100
営業債務及びその他の債務の増減額	196	184
その他	△209	△14
小計	389	533
利息の受取額	0	0
利息の支払額	△58	△71
法人所得税の支払額	△12	△12
法人所得税の還付額	—	37
営業活動によるキャッシュ・フロー	320	487
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21	△207
無形資産の取得による支出	△23	△21
その他	△5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49	△227
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	—	△229
短期借入れによる収入	850	—
短期借入金の返済による支出	△305	—
長期借入金の返済による支出	△208	△210
配当金の支払額	△218	△131
リース負債の返済による支出	△51	△48
その他	10	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	78	△617
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	80
現金及び現金同等物の増減額	345	△277
現金及び現金同等物の期首残高	1,448	3,049
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,793	2,771

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。